

# ばらんす

第48号

## 編集発行

大田原市総合政策部  
政策推進課 市民協働係  
〒324-8641  
大田原市本町1丁目4番1号  
☎ 0287-23-8715  
FAX 0287-23-8748

## 農業生産法人 アサヒファーム

大田原市蜂巣で農業生産法人「アサヒファーム」を運営して5年になる、高木和美代表にファームの仕事などをお聞きしました。

現在、アサヒファームで1年を通じて作っている作物は苺です。今の時期はスカイベリーやとちひめ・真紅の美鈴・桃薫、6月頃からはなつおとめなど、一般的にはまだ希少で、価値の高い品種を栽培しています。  
開設は2014年でいまだにス

タート台にも立ててないと話していました。

2月から観光いちご園をオープンし、将来は自家栽培の野菜を使ってカフェを開く計画をしています。

現在は直売や道の駅などで販売するほか、アグリフードEXPOに出展し、業務用に契約販売をしています。苺の他にはブルーベリー、トマトも作っています。苺カラーの建物が目印です。ぜひお立ち寄りください。  
(記 荒牧)



# 輝

シリーズ



たかぎかずみ  
高木和美代表

### ◆農業生産法人アサヒファーム◆

大田原市蜂巣632-13  
TEL&FAX 0287-47-7815  
<http://www.asahi-farm.co.jp>

### アグリフードEXPOとは...

「国産」にこだわり広域に販路拡大を目指す農業者や食品加工業者とバイヤーをつなぎ、ビジネスマッチングの機会を提供する展示商談会です。



この建物を目印にお越しください。





## 看護から 生涯現役のステージへ

栃木県訪問看護ステーション協議会

の  
会長 河野 順子

平成29年、長年の功績により旭日雙光章受賞

### ◎看護師としてスタート

大田原はもちろん、栃木県内看護師のトップに立ち、看護師教育とその発展に長年尽力してきた河野順子さんにお話を伺いました。

河野さんは昭和18年に馬頭で生まれ、高校は矢板。前橋日赤の看護学校で学ばれ大田原へ赴任しました。最初は結核病棟だったそうです。「与えられた場所で技術を磨き、学んでいく」と誓って、整形や婦人科、内科なども担当し、大田原日赤（那須日赤）の看護部長も務められました。



### ◎働き方改革に取り組んで

病院での看護師としての業務の他に、教育や働き方改革にも関わってきた河野さん。日赤ではいち早く夜勤の勤務体制を見直すなどしてきました。

看護協会会長時代は厚労省との協議の他に教育プログラムを充実させたり、看護大学の増設、退院後の患者さんを支えるナーシングホームの開設を進めたりと、より良い看護をめざしてきました。

### ◎新しい自分にも挑戦

今は訪問看護やデイサービスにも関わっている河野さん。在宅でも安心して療養生活を送れるよう、各地の訪問看護ステーションの充実を力を注ぐと共に、退官後チャレンジしたシルバー大学校で覚えたマジックを施設で披露することもあるそうです。また日赤時代に関わった日航機事故等の話を通して、県内の中学校をはじめ各地で生命の大切さや看護についての講演も行っておられ、そのパワーに驚かされました。

生涯現役という言葉がぴったりの河野さんのお話から、元気をいただきました。

(記 江馬)



自前の衣装でマジックを披露する河野さん

大田原市地域女性活躍推進事業

キャリアデザイン講座

# 笑って考える少子高齢社会とみんなの未来

## 『ジャンボ宝くじを確実に当てる方法』

講師

東京大学大学院教授

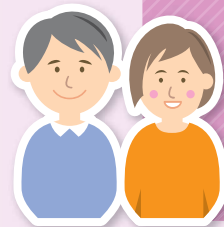
瀬地山 角氏

日程

令和元年9月26日(木)

対象

大田原高等学校全校生徒／680名



## 夫婦二人のアウトプット(出力)を最大に

少子高齢化が進んでおり、さらに男性の4人に1人は結婚せず、3組に1組は離婚する社会となっております。しかも低成長時代となつて、人々の生活・仕事は大きく変わってきます。

今までは、女性が結婚を機に退職し、家事・育児のため家庭内に退き、育児が一段落するとパートや非正規で生計を補助するという生き方が主流でした。そして、男性は家族のために働いて、疲労困ぱいする。男も大変や。もはや男が大黒柱の時代は終わったと考えを変えましょう。

これからの社会では、生活を維持・向上させるために、女性も経済力を持ち、男性1人ではなく、夫婦2人のアウトプット(出力)を最大にすることを考えなければならぬのです。

## 男性は家事能力を身につけよう

そのためには女性が家庭内に閉じ込められることなく、正社員として働き続けることが大事です。もはや法律的な障害はありません。第1子出産後の職場復帰をさまたげているのは、男性の家事能力不足。男性のみならず、家事は「手伝う」ものではありません。男性も共有できるよう家事力をつける必要があります。男性と女性に能力差はないのですから。

## 女性を家庭に閉じ込めなければ、3億円

女性が第1子の出産後も正社員として働き続けると、その後の約30年の生涯賃金は最低でも1億円、高いと3億円になります。ジャンボ宝くじを当てるよりはるかに確実。しか

### 生徒の感想

- 男性と女性の共同参画により、非常に多くの利益を得ることが出来ると知ることが出来た。
- とても面白かった。夫婦が共に働くことが男女の雇用の平等という視点だけでなく男性自身にとっても大きなメリットがある事を知り男女の雇用について新たな視点で考える事が出来た。また、必要最低限の家事はできるようにしておきたいと思った。

もそのために必要な男性の家事の時給を計算すると、男性の残業代の時給より高いんです。なるほど！講義のあと、生徒からたくさん質問が出た。頼もしく思った。(記 岩元)

※アウトプット……収入、やりがい



# 令和元年度 男女共同参画推進事業者表彰

本市では、男女が互いを尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を発揮できる働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる事業者を表彰しています。今年度は次の2事業者の受賞が決定いたしました。

## 栄研化学(株) 那須事業所 (臨床検査薬の開発・製造)



## 全薬工業(株) 栃木工場 (医薬品製造)



## 市民力アップ講演会

テーマ

# からだも元気

～イキイキ人生のための食事～



日程 令和2年2月15日(土) 場所 那須野が原ハーモニーホール

講師 土井 善晴 氏 (おいしいもの研究所代表取締役/料理研究家)

土井先生の講演に大勢の参加者が集いました!



## 大田原市地域女性活躍推進事業

# パパとチャレンジ! クリスマス料理教室



日程 令和元年12月8日(日) 講師 後藤 康子 先生

場所 トコトコ大田原 参加者 親子8組  
親子ふれあいキッチン

後藤先生のご指導のもと、キャラクターパンを楽しそうに作っていました。(記 荒牧)



## 編集後記

ばらんすの編集委員となり5年、なにも出来ないながら先輩方より教えていただき今までやってこられました。どのような記事を書けばみな様方に読んでもらえるのか、楽しい記事はないかなど、常日頃考えています。読み易い内容のばらんすをつくるため、知識の向上を図っていきます。(記 荒牧)

## 編集委員

(五十音順)

荒牧 孝道 岩元 利孝  
江馬 久美 藤沼 久子

編集ボランティアを募集しています

問い合わせ

政策推進課市民協働係  
☎23-8715